

作成日：令和元年 12 月 6 日

医療機関：アイ動物病院（埼玉県さいたま市）

担当獣医師：新井 宣明

症例 No 1

書例カテゴリー：腫瘍

症例名：線維化や慢性炎症を伴う肉腫（高悪性度）

使用製品：30ml/日 1 か月 オゾンガス注腸法 週 1 回

ホメオパシー注 週 1 回

種類：ボーダーコリー 年齢：12 歳（2007.2.24 生） 体重：14.3kg

性別：メス（避妊済）

症状と経過

令和元年

10/23 左前肢肘関節内側が、腫れてきて、は行（びっこ）しているとのことで来院。

レントゲンにて骨部には異常無いことを確認。

10/29 手術のため来院。明らかに腫瘤は大きくなり、は行も進んでいた。

手術を実施、抗生物質、消炎剤投与。

11/5 再発防止、他疾患予防のため POC 水 10ml×3 回/日 投与始める。

11/11 抜糸。状態良好。

11/18 飼い主の希望により、オゾンガス注腸法とホメオパシー（週 1 回）を併用する。

12/2 術後 1 ヶ月が経過したが、患部の腫脹、は行のいずれも認めていない。

POC 水の投与を継続、経過観察を続ける。作成日：令和元年 12 月 15 日